

Q&A

検診で指摘された巨大脾腫瘍

【問 題】

症例：38歳女性。

主訴：自覚症状なし。

現病歴：X年3月に人間ドックを受けた際、腹部超音波検査にて10cm大の脾頭部腫瘍を指摘され、当院紹介となった。

既往歴：特記事項なし。

飲酒歴：ビール500mL/週1回程度。

喫煙歴：なし。

家族歴：特記事項なし。

アレルギー：特記事項なし。

身体所見：腹部平坦・軟。腸蠕動音正常。圧痛・反跳痛・筋性防御は認めない。

血液検査所見：WBC 9150/ μ L, RBC 542万/ μ L, Hb 15.5g/dL, Hct 47.8%, Plt 28.4万/ μ L,

PT (%) 124%, PT-INR 0.88, APTT 31.2sec, T-Bil 0.4mg/dL, D-Bil <0.03mg/dL, AST 18U/L, ALT 25U/L, LD 176U/L, ALP 89U/L, γ -GTP 52U/L, ChE 398U/L, TP 6.8g/dL, Alb 4.2g/dL, CK 58U/L, AMY 58U/L, T-Cho 209mg/dL, TG 130mg/dL, HDL-C 51mg/dL, LDL-C 137mg/dL, BUN 18.4mg/dL, Cre 0.66mg/dL, Na 141mmol/L, K 4.2mmol/L, Cl 107mmol/L, Ca 9.2mg/dL, 血糖 81mg/dL, HbA1c 5.4%, CRP 0.34mg/dL, eGFR 80.1mL/min/1.73m², CEA 0.7ng/mL, CA19-9 9.1U/mL, エラスターゼ1 229ng/dL, SPAN-1 5.9U/mL, DUPAN-2 $\leq$ 25U/mL。

画像所見：腹部造影CT検査 (Figure 1), 腹部MRI検査 (Figure 2), 超音波内視鏡検査 (Figure 3) の画像を示す。

診断は？

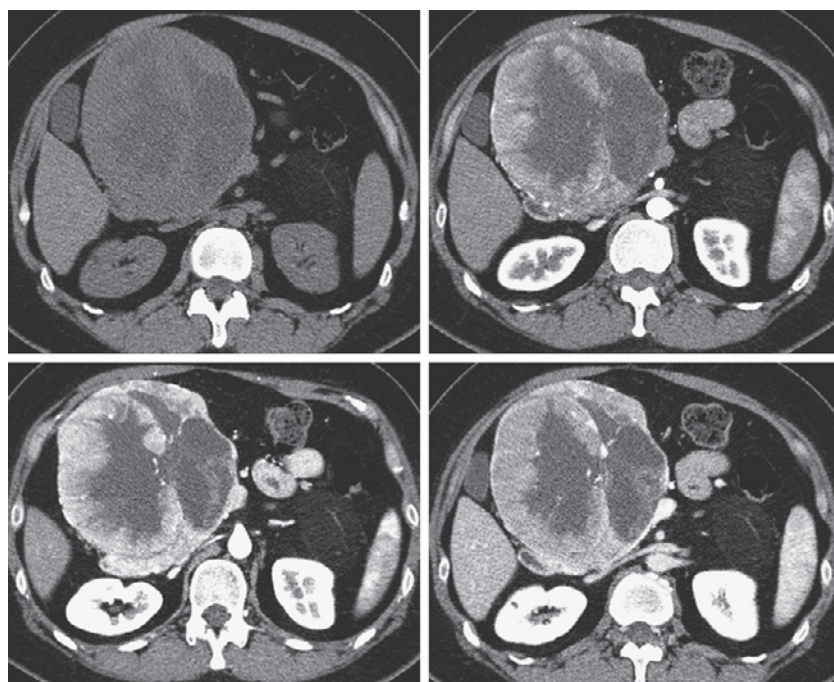


Figure 1. 腹部造影CT画像 (左上：単純, 右上：早期相, 左下：門脈相, 右下：平衡相)。

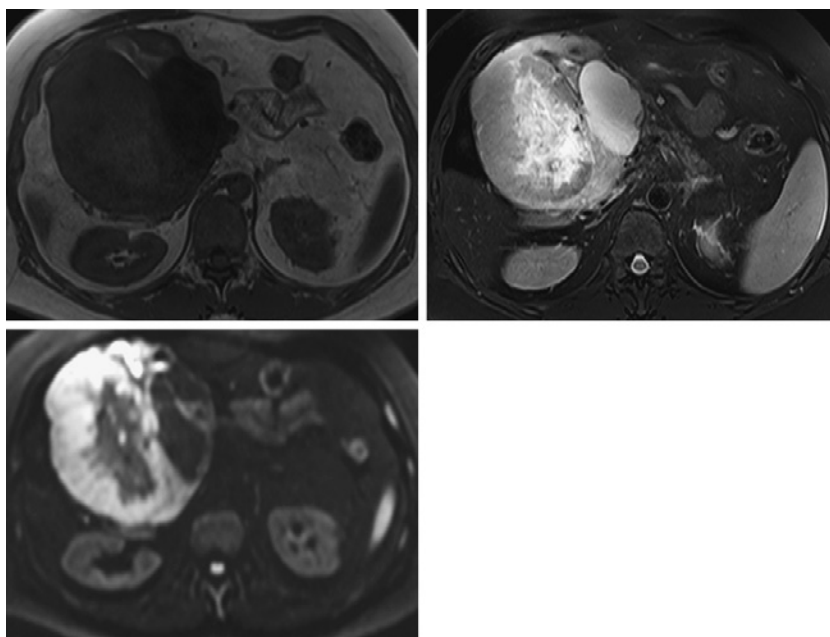


Figure 2. 腹部 MRI 画像 (左上：T1, 右上：T2, 左下：拡散強調画像).

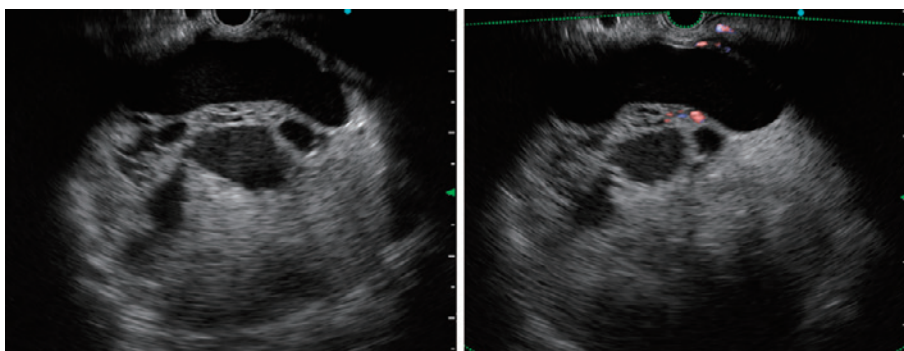


Figure 3. 超音波内視鏡画像 (左：通常, 右：カラードップラー画像).